

川内原子力発電所 緊急時対策棟運用開始に伴う安全祈願祭が執り行われる

9月30日、川内原子力発電所構内において、緊急時対策棟の安全祈願祭が執り行われました。

安全祈願祭には、九州電力(株)の大久保所長をはじめ、三菱重工業(株)・三菱電機(株)共同企業体の紙本所長、大成建設(株)・(株)熊谷組共同企業体の田中所長が出席し、当社からは川内原子力事業所の松永所長が出席しました。

式典では、九州電力(株)の大久保所長など各社代表者に続き、当社を代表して松永所長が玉串奉奠を務め、同施設の安全を祈願しました。

緊急時対策棟は9月15日から運用を開始しており、当社はその設置にかかる主要工事に従事しました。今後もメンテナンスに携わることで同施設の安全に貢献してまいります。

ご安全に！



▲安全祈願祭の様子



▲玉串奉奠を務める松永所長